

線形代数 I 演習

担当：内田 幸寛

授業の内容

数理科学科・数理科学コースの学生を対象として，線形代数 I で学ぶ内容に対する演習を行う。

線形代数 I で学ぶ内容に関連する問題を解くことにより，その理解を深めることを目的とする。到達目標は「問題と解答のパターンを数多くおぼえて，多くの問題を解けるようになる」ではなく，「未知の問題でも試行錯誤によって解けるようになる」である。また発表・解説を行うことでプレゼンテーションの技術の習得を目指す。

授業方法

■対面授業が可能な場合 前半は前回の内容を確認する小テストを行う。後半は演習問題の解答を黒板で発表してもらい，担当教員が適宜補足や解説を行う。

■対面授業が不可能な場合 オンライン授業を行う。前半は kibaco で配布した演習問題を解いてもらう。後半はオンライン上で担当教員が一部の問題の解説を行う。残りの問題はレポートとして kibaco により提出してもらう。

テキスト・参考書等

テキストは線形代数 I の講義に準じ，

小林正典・寺尾宏明『線形代数・講義と演習』改訂版，培風館，2014

を用いる。毎回演習問題のプリントを配布する。参考書として以下を挙げておく。

- 佐武一郎『線型代数学』新装版，裳華房，2015.
- 齋藤正彦『線型代数入門』東京大学出版会，1966.
- 松坂和夫『線型代数入門』新装版，岩波書店，2018.
- 長谷川浩司『線型代数』改訂版，日本評論社，2015.

成績評価方法

演習に対する取り組み（発表，小テスト，レポートを含む）60%，期末試験 40% の割合で評価する。

ウェブページ

<http://www.comp.tmu.ac.jp/y-uchida/lectures/2020la1ex/>

授業に関する情報をここと kibaco に掲載する。

質問受付方法

- オフィスアワー：8号館 6階 667室，火曜日 4時限（14:40～16:10）
- メール (yuchida@tmu.ac.jp) でも質問を受け付ける。
- 理工数学相談室・マスキリニック等*1でも質問を受け付けているので積極的に活用すること。

注意

- 数理科学科・数理科学コースの必修科目である。
- 線形代数 Ia を履修していることを前提とする。

*1 対面授業ができない期間の開催についてはいずれも未定。